五稜郭公園

サクラの木へお礼肥

プロジェクト

～第一歩、15日間の軌跡～

■制作/ 一般財団法人函館市住宅都市施設公社
五稜郭公園「サクラの木へお礼肥」プロジェクトチーム
函館市美原1丁目26-8亀田支所2F 〒041-0806
Tel.0138-40-3605　Fax.0138-40-3609
www.hakodate-jts-kosya.jp
■発行/ 2020年9月30日

［お礼肥期間］
2020年6月16日（火）～6月30日（火）

はじめに

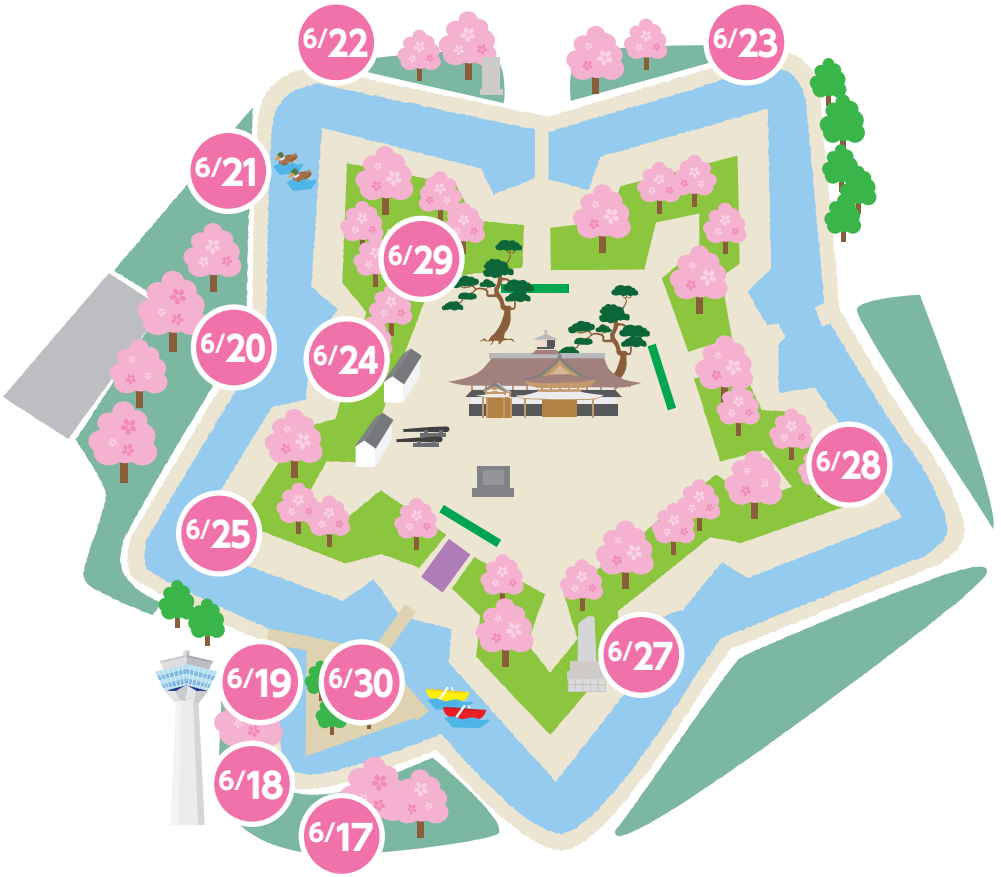
五稜郭公園は北海道に春の訪れを告げるサクラの名所として
毎年花を咲かせ、花見に集う多くの人々を楽しませてくれています。
このサクラたちが元気に育っていると思われている方が大勢いらっしゃると思います。
でも、知ってほしいことがあります。

古くは大正時代から昭和20~30年代に植えられたサクラたち。
そのほとんどは60歳以上で100歳を超えるサクラもいるかもしれません。
五稜郭公園のサクラの95%以上がソメイヨシノという品種で、
とても長寿命なサクラの品種を受け継いだと言われております。

ですが・・・
もともと、城郭として作られた場所へ、人間の手によって植えられたサクラたちです。
今は公園として憩いの場となり、草も刈り、落葉もきれいに清掃しています。
山に自生する桜は秋に葉を落とし、やがて腐葉土となり土から養分を吸収できますが、
公園のサクラたちは環境が違い、植えた人間が何もしてあげなければ、
衰弱し病害虫に勝つ元気もなくなり、やがて枯れてしまいます。
樹木は土に根を張り、そこから水分だけでなく様々な栄養を吸収し、
微生物や菌類と生態系をつくり生活しています。
樹木の生長は気候的要素とともに、どれだけ良い環境を作ってあげられるかが重要なのです。

五稜郭公園 サクラの木へお礼肥プロジェクト

～第一歩、15日間の軌跡～



初日の6月16日（火）雷雨のため中止
6月25日（木）午後、雨のため中止
6月26日（金）雨のため中止

6月後半の雨が続く時期にもかかわらず、中止にしなければならなかったのは2日と半日。
この2週間に延べ約400人の方々の協力で1,069本のサクラへの施肥が叶いました。

2020年6月16日(火)
天候 雷雨のちくもり時々晴れ

五稜郭公園「サクラの木へお礼肥」
プロジェクト初日は、低気圧通過のため
中止にしました。
“ボランティアの皆さん・スタッフの安全第一”
開始時間9:00激しい雷雨がピーク。
中止してよかった。

今回の施肥で使用した肥料の紹介

①有機肥料

北斗市の生ゴミや函館市の排水汚泥を高温発酵してできた肥料。

②高度化成肥料

粒状の複合肥料。肥料成分が高く少量で即効性が高い。

③植林用緩効性肥料

成分の流亡が少なく2～3年肥効が持続。通称マカロン

④土壌改良材パーライト

排水性や通気性を良くしたり、保肥力の効果を高める。

プロジェクトに協力してくださった先生方

桜研究家
浅利政俊 先生

1931年、北海道七飯町生まれ。北海道学芸大学(現北海道教育大学)在学中、同校講師植物分類学者・菅原繁蔵先生より桜研究の資料文献を引き継ぐ。1953年松前町立清部小学校、同町松城小学校に勤務。この22年間、学校勤務のかたわら桜の調査、研究、指導、苗木育成にあたり、転勤後、退職後も一貫して継続し、今日に到る。2005年、「日本さくらの会」から桜の研究に長年貢献したとして「桜守」の称号・賞を授与される。

桜の名所づくりアドバイザー
(日本花の会)
山上勝治 先生

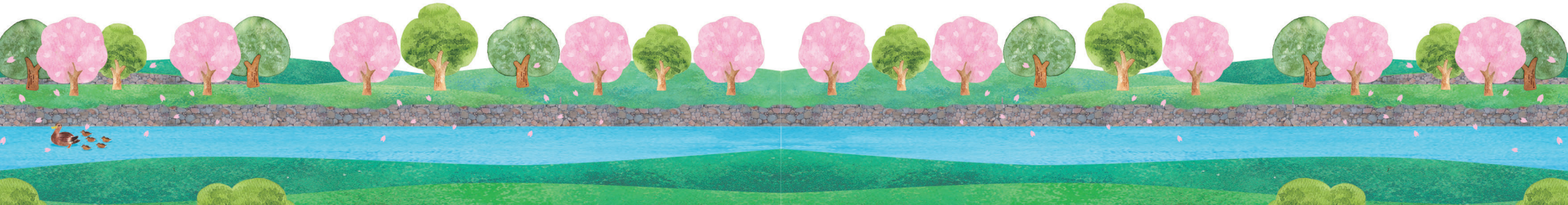
函館市内で造園業を営んでおります。造園業に携わって約40年が経過しました。その間、公園や庭、公共緑地などの緑に関する仕事に従事してまいりました。平成7年に樹木医認定された事が樹木、景観、環境への造詣を深めるきっかけとなりました。桜に関する取り組みはまだまだ浅くこれからですが、桜のもつ人との繋がりを広げる桜パワーを感じています。この度の五稜郭公園でのサクラのお礼肥えのお誘いもこの不思議な力のおかげと感謝しています。最近の活動としましては、北海道グリーンコーディネーターとして松前桜三大名木の樹勢回復実演指導など行っております。今後ともよろしくお願いいたします。

樹木医
吉田一雄 先生

(株)東鵬開発にて、樹木医と技術士を兼ねて昨春から勤務しております。弊社は、社会基盤整備に携わる建設コンサルタント会社です。日ごろから地元貢献を大切にしていることもあって、この度の五稜郭公園のサクラお礼肥えに参加いたしました。以前は、水道水源林に従事しておりました。その経験から、函館の水源林百周年である2019年に、樹木医に認定されました。生まれ(昭和32年)も育ちも函館です。五稜郭公園には、小学校の運動会が催されたこと、運動靴ではなく足袋を履いての徒競走、応援席はムシロ敷などの思い出があります。

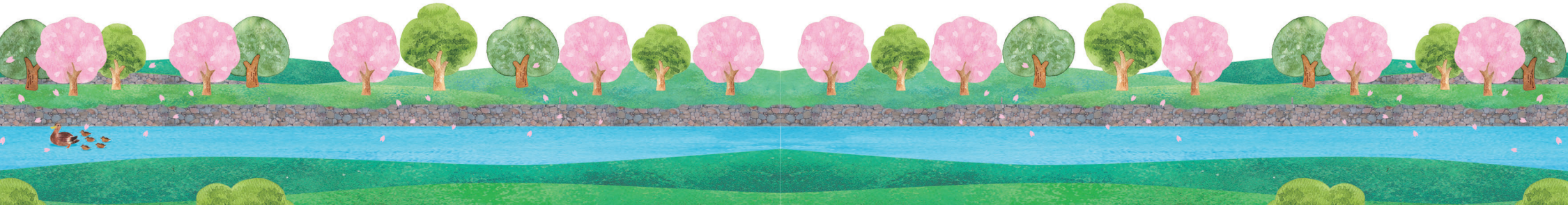
樹木医
齋藤保次 先生

サクラのお礼肥に多くの方がご参加ご協力頂きましたことに深く感謝申し上げます。むずしいことをやさしく、やさしいことをふかく、ふかく掘り下げたらとかく専門用語の羅列に陥(おちい)りやすいので、よりゆかいに。そしてゆかいなことをまじめに伝える。これ井上ひさしさんの言葉ですが、このことを意識しながら、出会った方々には3T(楽しかった、ためになった、得をした)を持ち帰って頂けるよう、樹木医界のエンターテイナーを目指しております。これからも、木と人の間にたち、市民の皆様が木の生き方に寄り添ってもらえるよう、おごらず、過信せず、真摯な姿勢で、日々研鑽に努めて参ります。



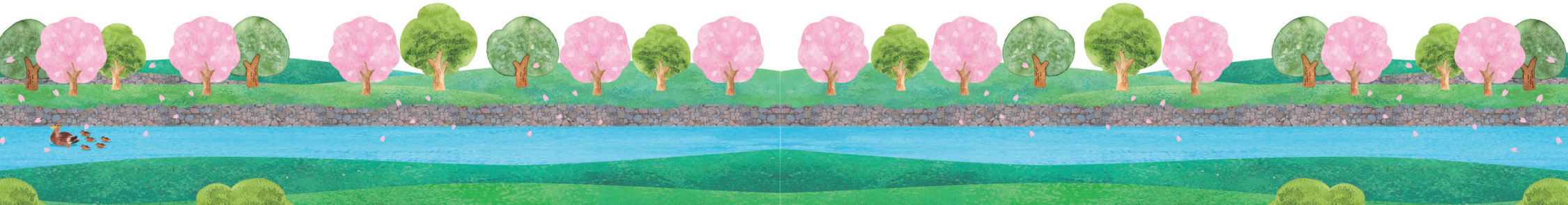
2020年6月17日(水)
天候 くもり時々晴れ

セミの幼虫を発見！！
不幸中の幸い。無傷でありました。
別の場所に穴を掘って戻しましたよ。



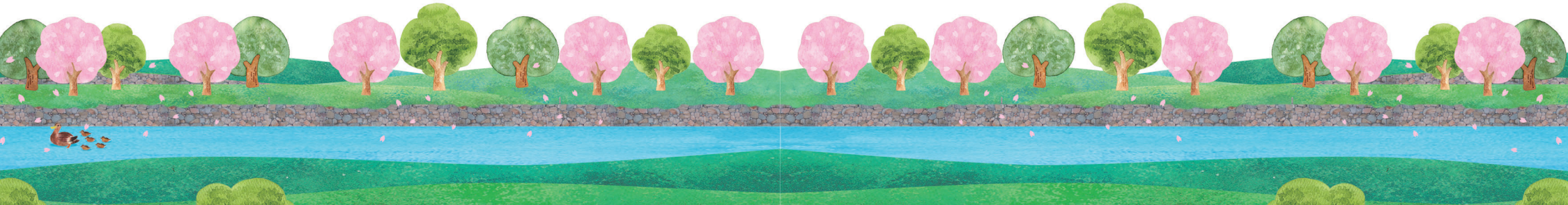
2020年6月18日(木)
天候 くもり

昨日、施肥を実施した箇所が
何者かによって掘り起こされているのを発見。
カラス、それとも....？



2020年6月19日(金)
天候 くもり一時晴れ

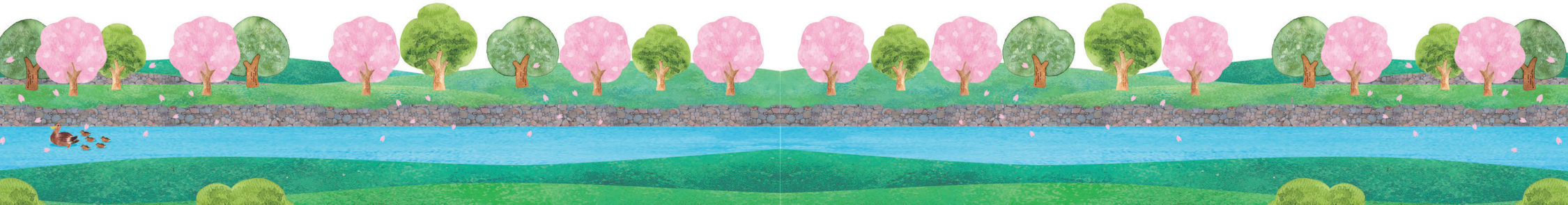
2020年6月20日(土)
天候 くもり一時晴れ



2020年6月21日(日)
天候 晴れ

(注)これも根です。

手があぁ〜
肥料チームに参加中、発見。
見事にきれいに掘ってくれました！

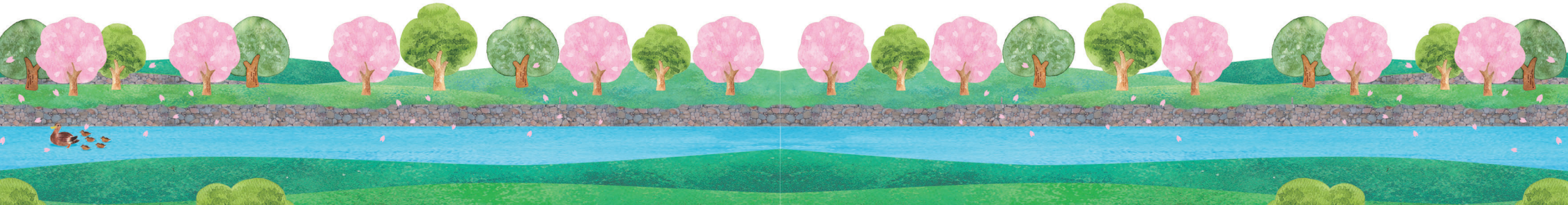


2020年6月22日(月)
天候 くもり

2020年6月23日(火)
天候 くもり時々晴れ

2020年6月24日(水)
天候 晴

顔に見えませんか？
「ず～っと五稜郭を見守ってきたよ」と
言っているサクラの妖精かも？！



2020年6月25日(木)
天候 くもりのち雨

\スピンオフ1/
2020年7月6日(月)
フェロモン剤取付

6/17～30に実施した「サクラの木へのお礼肥」プロジェクトのある日「コスカシバ」が潜んでいる兆しのゼリー状物質が樹木医の目に留まり、皆さんへ「コスカシバ」の厄介な被害をお伝えしたところ、第一生命清和営業オフィスの森岡オフィス長の心に響き、「一緒に駆除しましょう」と申し出てくださいました。施肥一年目にして、ここまで出来たことに感謝です。

▶約1,000本に取り付けられる分の
フェロモン剤を市へ寄付していただきました。

フェロモン剤(交信撹乱剤)って何?

蛾のオスは、性フェロモンをたよりにメスを探します。写真の赤いヒモ状のものが、今回取付けたフェロモン剤で、この効果でメスの居場所がわからなくなります。殺虫剤等で駆除する方法もありますが、サクラと共存する益虫まで除去してしまうことや、散布時の飛散等を考慮し、生態系に影響を及ぼさない方法での対策です。

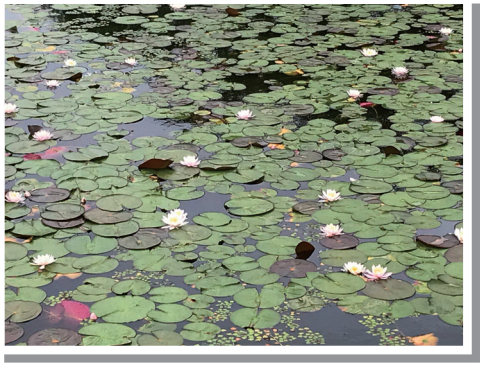
コスカシバってどんな虫?

成虫はハチに擬態した「スカシバガ科」の蛾のなかまです。幼虫が樹木にとって大切な形成層を食害するため、樹皮が荒れ、胴枯れ病などを起こして徐々に衰退していきます。

五稜郭公園で生きたままの捕獲に成功。保管のためのオガクズがついていますが、貴重な一枚です。

2020年6月26日(金)
天候 雨

昨日の午後から引き続き、
朝から雨が上がらず中止。
五稜郭公園では、6月上旬頃から
「スイレン」の花が次々と咲き、
8月下旬頃まで、雨の日でも
見ることができます。



五稜郭公園施肥で出会った植物など

7/6咲いていた
ソメイヨシノ

ベッコウタケ。サクラを
弱らせる厄介もの。

ヒトヨタケの仲間のようです。

フランスギク、と思われます。

ブタナ(別名:タンポポモドキ)
五稜郭公園でよく見かけます。

ヒトヨタケの仲間のようです。

サクラハトサカフシ(アブラムシ)
の虫こぶ。毛虫がくっついてるの
ではありません。

オオイヌノフグリ

一面に広がる苔

\スピンオフ2/
2020年7月16日(木)
シロアリ先生来函

五稜郭公園、函館公園のサクラを中心にシロアリの被害が見られたことから、シロアリ防除薬剤の開発や技術普及に長年携っておられる沖濱樹木医を福岡からお招きし、駆除や予防法などをご指導頂きました。

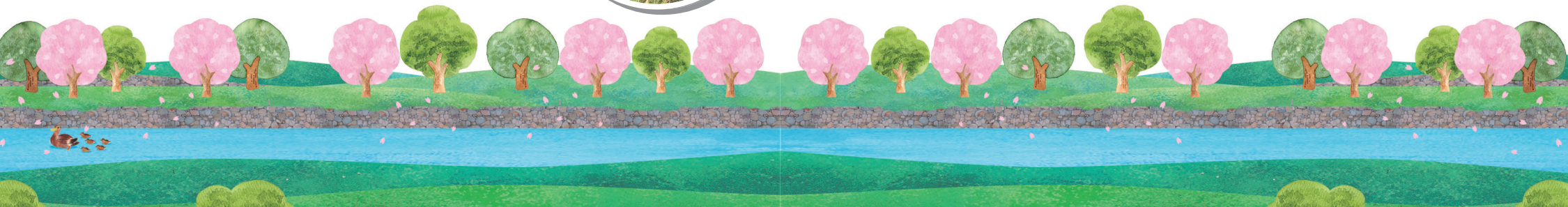
北海道にはヤマトシロアリが生息しており(イエシロアリは本州), 木の腐った部分を好んで食べます。木くずや糞が見えないので, 被害にあっている木が分かりづらく, 木の表面に作られた蟻道(ぎどう)というシロアリの通り道や腐った部分を削った時に現れる食べあとで被害木を見つけ出します。この被害を防ぐには, 切り口を殺菌して腐らせないようにすること。また穴の開いている部分があったら, そこをしっかりと塞いで, 雨水が木の中に入ってこないようにするのが大切です。既に被害を受けている木には, ベイト剤(食べたシロアリを死滅させる薬剤の浸みた餌木)を仕掛けるなどの方法も教えて頂きました。

2020年6月27日(土)
天候 くもり時々雨

2020年6月28日(日)
天候 くもり

裏門橋近くで2日間
動かなくなっていた
カラスのヒナ。無事に
飛べるようになったかな？

見つけたよ～！！
何だろ～ね？これ。
(注)後日、市 文化財担当へ届けてあります。



2020年6月29日(月)
天候 くもり時々雨

2020年6月30日(火)
天候 晴れ

施肥最終日、快晴！！
美味しそうに見えますが…。

撮らせていただいた写真全ての掲載はかないませんでしたが、協力してくださった皆様の
笑顔をこのプロジェクトの、第一歩の軌跡として残せること、とても嬉しいです。

ご協賛してくださった市民・企業のみなさま（敬称略）

皆さまから支援してただいた協賛金は、肥料・土壌改良材・資材の
購入費として五稜郭公園サクラのために
使わせていただきましたことをご報告いたします。

特別協賛　**五稜郭タワー株式会社**

函館造園建設業協同組合　有限会社トモエ鉄工
第一生命株式会社　株式会社工樹園

株式会社シマデン産業　三友建業株式会社　株式会社総栄建設
有限会社双葉緑化　有限会社丸一小笠原造園土木
有限会社マルエイ菅原建設　丸豊ヤマザキ建設

株式会社大原電気工業　有限会社光舞　有限会社後藤造園　斉藤容子
株式会社佐々木組　株式会社セイケン　たやまち動物クリニック　有限会社中村配管
株式会社中野組　中浜造園　函館環境衛生株式会社　有限会社廣工務店
フジワラホーム株式会社　豊明建設株式会社　北興通信株式会社　吉川宏子

有限会社山正日浦建設　函館地方畳商協同組合　縁ジョイ倶楽部　梅村優介
坂倉正人　渋田正人　中津拓郎　株式会社村山防災設備

コスカシバ対策 寄付・協力　**第一生命株式会社**

ご協力してくださった市民・企業のみなさま（敬称略）

はじめての取り組みで、準備不足や手際の悪さなどありましたが、
あたたかい気持ちでご協力くださり、ありがとうございました。
関係部署職員一同、心からお礼申しあげます。

秋本武志　秋元裕志　井上良也　猪子順一　猪子淑子　岩尾尊徳　上戸慶一
内田晶子　縁ジョイ倶楽部　㈱大原電気工業　小川　弘　小川フジ子　沖山倫一
尾崎正則　片岡　葵　菅野靖幸　菅野孝太　萱津　望　工藤久美　工藤美雪
國安秀範　岸本由政　小林正樹　近藤和行　㈱工樹園　㈲光舞　㈲後藤造園
五稜郭タワー㈱　坂倉正人　坂倉早奈恵　㈱佐々木組　佐藤珠生　三友建業㈱
塩谷玲菜　㈱シマデン産業　渋田正人　㈱セイケン　㈱総栄建設　第一生命㈱
高田恵美子　谷川敬一　谷川涼子　たやまち動物クリニック　千葉洋美　津國和男
外崎ひとみ　中津拓郎　㈱中野組　中浜造園　中谷裕持　鍋嶋直子　函館環境衛生㈱
函館造園建設業協同組合　（㈱工樹園　㈲光舞　㈱島津清樹園　高瀬環境緑化㈱
㈲双葉緑化　㈲丸一小笠原造園土木　㈱緑地保全）　㈲双葉緑化　本田正人
㈲丸一小笠原造園土木　㈲マルエイ菅原建設　㈲丸工工藤工務店　㈱マルサ佐藤建設
未来環境㈱　㈱村山防災設備　山下正枝　吉川　要　吉川宏子　㈱緑地保全

五稜郭公園のサクラは逞しく頑張っています。
幹がスカスカでも不定根を自力で伸ばし、力強く花を咲かせ続けています。
でも、多くのサクラには、コスカシバ、シロアリ等の害虫被害が見られました。また、腐朽による倒木の危険性の高い、ベッコウタケ（きのこ）が根元に多く発生しているものもありました。早く駆除・対策しないと倒木が危惧され、伐採を余儀なくされるサクラもありました。
この歴史ある場所に生きてきたサクラたちを守るため、 6月17日（水）からの2週間で、延べ約400名の皆さんのチカラで1,069本のサクラへ肥料を施す第一歩を踏み出すことができました。
ご支援・ご協力くださった皆さま、また、サクラ研究家の浅利政俊先生をはじめ、樹木医の山上勝治先生、吉田一雄先生、当公社齋藤保次樹木医が、このプロジェクトの計画から関わってくださり、動き出すことが出来たことを心からお礼申し上げます。
また、コスカシバ対策でご支援ご協力くださった第一生命清和営業オフィスの皆様、シロアリ駆除の指導に来てくださった沖濱宗彦先生、本当にありがとうございました。
五稜郭公園のサクラを後世へ残すための第一歩を踏み出したばかりですが、施肥をはじめ市民の皆さんと一緒にできることを、今後も一歩ずつ続けて行きたいと思っています。

公園管理部　花と緑の課　渡辺千嘉子